

マイケル・ジャクソンのダンスパフォーマンス

—MDP Masaki の世界—

一般聴講可



◆2019年11月27日(水) 13:45-15:15

◆神戸学院大学ポートアイランドキャンパス B号館 B201

◆ムーンウォークなどMJの表現の分析・解説・実演

Michael Dance Performer Masaki

「僕は僕を見てほしいんじゃない。僕を通してマイケルを見てほしい。」

面影にマイケルを宿し、その思いを継ぐ魂のパフォーマー

マイケル・ジャクソンのダンスとメッセージを後世に伝えるべく、ソロやチームでのライブやワークショップ等を行う。和楽器・和文化とのコラボにも力を入れ、鼓との共演が全国 TVCMに。

伊開催「日伊友好 150 周年記念 Japan Day」出演。Jackson Family 財団公式マガジン特集記事掲載。仏での関連イベントでのパフォーマンスが好評を博し、マイケルの姉 La Toya から「世界で2番目のマイケルダンサー(もちろん1番はマイケル)」と賞される。マイケルがマンテラ大統領と'99 に立ち上げ、両ファミリーサポートの元 継承されている慈善事業「Adventure of Humanity」のオフィシャルパフォーマーに任命され、活動の舞台は海外へも広がる。

* 著書:「継ぐ思い—マイケルダンスパフォーマーとして生きる」(学校図書推薦)